

日本共産党台東区議会議員団

くらしと営業を脅かす政治から 区民を守る区政への転換に全力



もてぎ たかよし
茂木 孝孔
団長・幹事長
(☎ ☎ ☎ ☎)



すぎやま みつお
杉山 光男
(☎ ☎ ☎)



はしづめ たかし
橋詰 高志
(☎ ☎)



あきま ひろし
秋間 洋
会計
(☎ ☎)

昨年、日本共産党区議団に寄せられた生活相談は1600件を超えました。「仕事がない」「保育園に入れない」「介護でくたくた、自分が先に参ってしまう」「金がなくて医者に行けない」……。

これらの切実な声を正面から受け止め、一つ一つ解決しながら、苦しみの源にある政治を変えるため全力をあげてきました。

みなさんと長年運動してきた30人学級は、いよいよ実現にむけ大きく前進しました。台東区では、難聴者対策の磁気ループ普及、細菌性髄膜炎や子宮頸がんワクチン接種への助成など、ご一緒に実現することができました。

民主党政権は、後期高齢者医療制度や障害者自立支援法の廃止と、いいながら、負担増と差別を強いる制度の大もとの誤りを存続させようとしています。保育を市場原理にゆだね、子どもの成長を脅かす動きも加速しています。自民党政治への逆戻りは、区民のくらしと未来を脅かすこととなります。

それだけに、地方自治体の役割が大切になっています。

しかし、現区政は区民のくらしを支えてきた事業や予算、サービスの最前線で働く職員をどんどん削ってきました。昨年、所在不明のお年寄りが問題になった時、敬老祝金・祝品や無料入浴券などの廃止が地域の絆を壊した、と悔やむ声をたくさん聞きました。

財政が大変だといって区民福祉を削減する一方で、約300億円かけた上野中央通り地下駐車場・地下道は、予定の半分の収入で、区民は今後維持する経費を背負うこととなります。

こんな逆立ちした台東区政を、区議会では自民党・公明党だけでなく民主党も、区長の提案にすべて賛成しています。

今年は区長選と区議選があります。わが区議団は、国民健康保険料の値上げを許さず、保育所・特養ホームの待機者ゼロ、中小企業と若者の雇用を応援する区政への転換をめざし、力をつくします。

今年もよろしくお願ひします。

いぶきの会

台東の「坂の上の雲」を目指す。 時代を変える情熱、継続中!!



たなか のぶひろ
田中 伸宏
幹事長
(☎ ☎)



ほり こしひで
堀越 秀生
政調会長
(☎ ☎ ☎)



あずま くにこ
東 久仁子
会計
(☎ ☎)

「明晰な目的樹立、そして狂わない実施方法、そこまでのことは頭脳が考える。しかしそれを水火のなかで実施するのは頭脳ではない。性格である。平素、そういう性格をつくらねばならない」

—「坂の上の雲」より抜粋—

上記の文は、昨年から再び始まったNHKドラマ『坂の上の雲』、その原作となった司馬遼太郎さんの小説の一節です。

明治初頭、極小なアジアの一国であった日本を日露戦争で勝利に導いた軍人・秋山好古・秋山真之兄弟と、文学界に大きな足跡を残した俳人・正岡子規。四国の松山を同郷とする三人に焦点をあて、日本が世界へと飛躍する激しい時代の青春群像を描いた名作。

ご存じの通り、主人公の一人である正岡子規は台東区根岸に居を構えた、我々台東区民の先輩でもあります。

彼が生きた時代と同様、今を生きる我々も時代の大きな変革期を生きています。政権交代がなされ、国や地方自治体に依存していた既得権層は崩壊前夜であり、自主性と公平性を求める“明瞭な政治の時代”となりました。当然のことながら、今までの日本人が甘受した“慣れ合い政治”とは一線を画した、自立と自主性に基づいた“厳しい政治の時代”が到来しています。

昔を懐かしみ、“旧体制”への甘えから脱しないまま生きるのか。それとも次世代を生きる子供たちに“我々の時代の借財”を残さないように努力するのか。各人が真剣に考えるべき時なのです。

我々“いぶきの会”は今までと同様、これからも“政治の既存系列のしがらみ”に囚われることなく是々非々で諸問題に取り組みます。

台東区の【坂の上の雲】を目指して。

今年も、宜しくお願ひ申し上げます。

悟りとは平気で死ぬことではない。
平気で生きていくことだ。

—正岡子規—

平成22年 区議会の1年

1月12日 議会運営委員会

22日 議会運営委員会
議会運営委員会

22日 第1回臨時会

【台東区名誉区民平山郁夫氏の死去に伴う弔詞を議決】

25日 4 常任委員会

29日 議会運営委員会

2月5日 議会報編集委員会

5日～3月23日 第1回定例会

【平成22年度一般会計予算など議案36件を可決】

3月23日 議会報編集委員会

4月19日～20日 環境・安全安心特別委員会
【行政視察】

23日 4 常任委員会

5月25日 4 常任委員会
議会運営委員会

27日 議会運営委員会

6月3日 議会報編集委員会

3日～25日 第2回定例会

【平成22年度一般会計補正予算（第1回）など議案19件を可決】

25日 議会報編集委員会

7月23日 4 常任委員会

28日～30日 保健福祉委員会【行政視察】

8月25日 4 常任委員会

9月3日 議会運営委員会

10日 議会報編集委員会

10日～10月21日 第3回定例会

【固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書など議案20件を可決】

10月21日 議会報編集委員会

27日～29日 企画総務委員会【行政視察】

11月4日～5日 自治制度・地方分権特別委員会
【行政視察】

8日～10日 産業建設委員会【行政視察】

9日～11日 区民文教委員会【行政視察】

18日 議会運営委員会

25日 議会報編集委員会

25日～12月17日 第4回定例会

【平成22年度一般会計補正予算（第3回）などの議案を可決】

12月17日 議会報編集委員会